



2023年8月1日

キッチンカー「なないろ食堂」で使用する LP ガスをカーボンニュートラル化

株式会社セブン&アイ・フードシステムズ(東京都千代田区)が運営するキッチンカー「なないろ食堂」は、2023年8月1日(火)より、店内調理に使用する LP ガスの燃焼時に発生する温室効果ガスを全量カーボンオフセットします。

これはキッチンカー「なないろ食堂」で調理に使用する LP ガスを、富士瓦斯株式会社(東京都世田谷区)が販売する、『フジガス・カーボンニュートラル LP ガス』(以下「FCN-LPG」)(※1)、その中でも山梨県のくやまなし県有林活用温暖化対策プロジェクト(※2)により創出したオフセット・クレジット(J-クレジット)(※3)を用いた『富士山 LPG』にすべて切り替えることで、年間約 1t の CO₂ 排出量実質ゼロを実現するものです。

当該 LP ガス使用によるカーボンニュートラル化は、キッチンカーとしては国内初の試みとなります。

セブン&アイ・フードシステムズは、2021年5月に、山梨県と『森林及び環境の保全等に関する連携協定書』を締結しています。キッチンカー「なないろ食堂」の LP ガスのカーボンニュートラル化も、その協定を背景に山梨県が創出したオフセット・クレジットを用いた取り組みとしたものです。



当社が運営するキッチンカー「なないろ食堂」



「なないろ食堂」に貼付するステッカー

FCN-LPGの活用は、キッチンカー「なないろ食堂」だけにとどまらず、当社の主要業態でもあるレストラン「デニーズ」の実店舗への導入も、今後検討を始める計画です。

今後も当社は、セブン&アイグループの「GREEN CHALLENGE 2050」に則り、CO₂削減の目標達成に向けて様々な施策を講じていきます。

※1:フジガス・カーボンニュートラル LP ガス(FCN-LPG)とは、LP ガスの消費(燃焼)において発生する温室効果ガスについて、カーボンクレジットを用いてオフセットしたものです。

※2:山梨県は、国際的な森林管理認証の原則により、県有林の管理経営を行っています。本プロジェクトは、その一環として、県有林で実施した間伐による CO₂の吸収量について、環境省の推進するオフセット・クレジット(J-クレジット)制度に基づき、クレジット化しています。そのクレジットの売却による収益を活用し、更に“環境の保全”や“生物多様性の確保”に配慮した持続可能な森林経営等を推進しています。

※3 環境省のオフセット・クレジット(J-クレジット)制度に基づいて発行される、国内における自主的な温室効果ガス排出削減・吸収プロジェクトから生じた排出削減・吸収量を指します。信頼性の高い国産のクレジットとしてカーボンオフセットに用いることが出来ます。



■■ デニーズホームページ <https://www.dennys.jp>

株式会社 **セブン&アイ Food Systems** 経営企画室(広報)

〒102-8415 東京都千代田区二番町4番地5 <https://www.7andi-fs.co.jp>

TEL. 03-6238-3567 FAX. 03-3221-7285